



利根別原生林基本計画

緑のインボル

豊かな緑空間で、四季折々の変化も素晴らしく、憩いの場として愛されている利根別原生林。

ちょうど1年前の広報いわみざわ7月号でお伝えしましたが、市は大正池の復旧計画と合わせ、自然を利用し、豊かで潤いのある生活と都市環境の形成を図るため、利根別原生林基本構想を策定しました。

その後、市民の皆さんが参加するワークショップを8回開催し、さまざまな体験を通して利根別原生林の利活用方法の検証を行い、利根別原生林基本計画を策定しました。

今月号は、基本計画における、周辺施設との一体的な利活用を進めるための整備方針と整備目標をお知らせします。

基本計画における整備方針と整備目標

整備方針	整備目標	
	利根別原生林	大正池周辺
多様な利活用を促す施設整備 ♣ 良好な自然環境への配慮や調和を前提としながらも、大正池でのカヌーなどの利用や自然観察など、新たなレクリエーション活動や身近な自然環境を題材とした環境・体験学習を促す空間の提供と施設整備を進めます	♣ 原生林で見ることのできる野鳥や樹木・草木などを紹介する解説板や樹名板の整備	♣ カヌーポートを始め、カヌー利用における注意看板や情報案内板の整備 ♣ 野鳥観察や水際を散策できる木道・デッキの整備
誰もが安心して楽しめる空間として整備 ♣ 本原生林の良好な自然環境が理解できるよう、分かりやすい情報施設の充実を図ります ♣ 緊急時に迅速に対応できるよう、緊急車両が通行できる散策路を確保します	♣ 緊急車両が通行できる散策路の整備	♣ 誰もが安心して利用できる散策路の整備 ♣ 駐車場・トイレの整備 ♣ 総合案内板等サイン施設の整備
周辺施設との一体的な利用の促進 ♣ いわみざわ公園や萩の山市民スキー場など、周辺施設からのアクセスおよび散策路を整備し、利用者の相互利用の促進を図ります ♣ 利用者の体力や目的にあわせて散策コースが選べるよう、現状で利用できない散策路は復元します	♣ 萩の山市民スキー場、いわみざわ公園からのアクセスと散策路の整備 ♣ 通行禁止となっている散策路の復元 ♣ 施設案内サインの整備	♣ 種鶏場跡地につながる散策路の整備 ♣ 施設案内サインの整備
老朽化した施設の更新 ♣ 施設案内サインや休憩施設など老朽化した施設は更新を進め、また、あわせてガイドマップも更新し、利用者の利便性と快適性の向上を図ります	♣ 注意・誘導サイン等の整備 ♣ 屋根付き休憩施設、ベンチなど休憩施設の整備	♣ 注意・誘導サイン等の整備 ♣ 屋根付き休憩施設、ベンチなど休憩施設の整備 ♣ トイレ施設の整備
良好な自然環境の保全と新たな緑の創出 ♣ 良好な自然環境に極力影響を与えないよう配慮した施設整備に努めます。また隣接する種鶏場跡地などについては、郷土種を主とした植樹を進め、周辺環境との調和と緑の創出を進めていきます	♣ 市民参加型の植樹 ♣ 散策路際の草本の保全と注意看板の整備	♣ 市民参加型の植樹

利根別原生林基本構想

三つの基本方針

豊かな水辺で誰もが楽しめる空間づくり

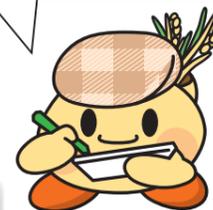
基本理念

—豊かな自然を心と体で感じ・楽しむ！
次世代に引き継ぐ利根別原生林—

体系的かつ持続可能な利活用により次世代へ継承する

市民参加型のフレキシブルな運営管理の推進

ちょっと復習してみましょう！
利根別原生林基本構想での基本理念と基本方針です



ワークショップを開催しました！
自然とふれあう体験学習やカヌー体験などを通じて、不足していることや不便な事などの問題点を検証しました。その中で、次のような意見が出されました

- ♣ いわみざわ公園など周辺施設からの出入口が不足している
- ♣ 車椅子利用者が大正池近くを通行することは困難
- ♣ 緊急時の車両通行可能な散策路が不足している
- ♣ 安全管理上の重要な情報が不足している
- ♣ 冬期間利用できるトイレがない など

では、こういった取り組みをしていくのでしょうか？
次のページに、具体的な整備内容や取り組み、イメージ図が載っているので、想像できると思いますよ

ワークショップで出された意見や内容を踏まえ、整備方針や整備目標を盛り込んだ基本計画を策定しました

利根別原生林基本計画

詳しくは、市ホームページをご覧ください

問合先 市公園緑地環境課

利根別原生林および大正池周辺の整備は、平成33年度の完成を目標としている大正池の復旧工事に合わせて進め、継続的にワークショップなどで、利活用方法を実践・検証していきます。

四季の移り変わりを感ずることができ、レクリエーションや自然とのふれあいの場としての魅力ある利根別原生林に生まれ変わるまで、今しばらくお待ちください。

